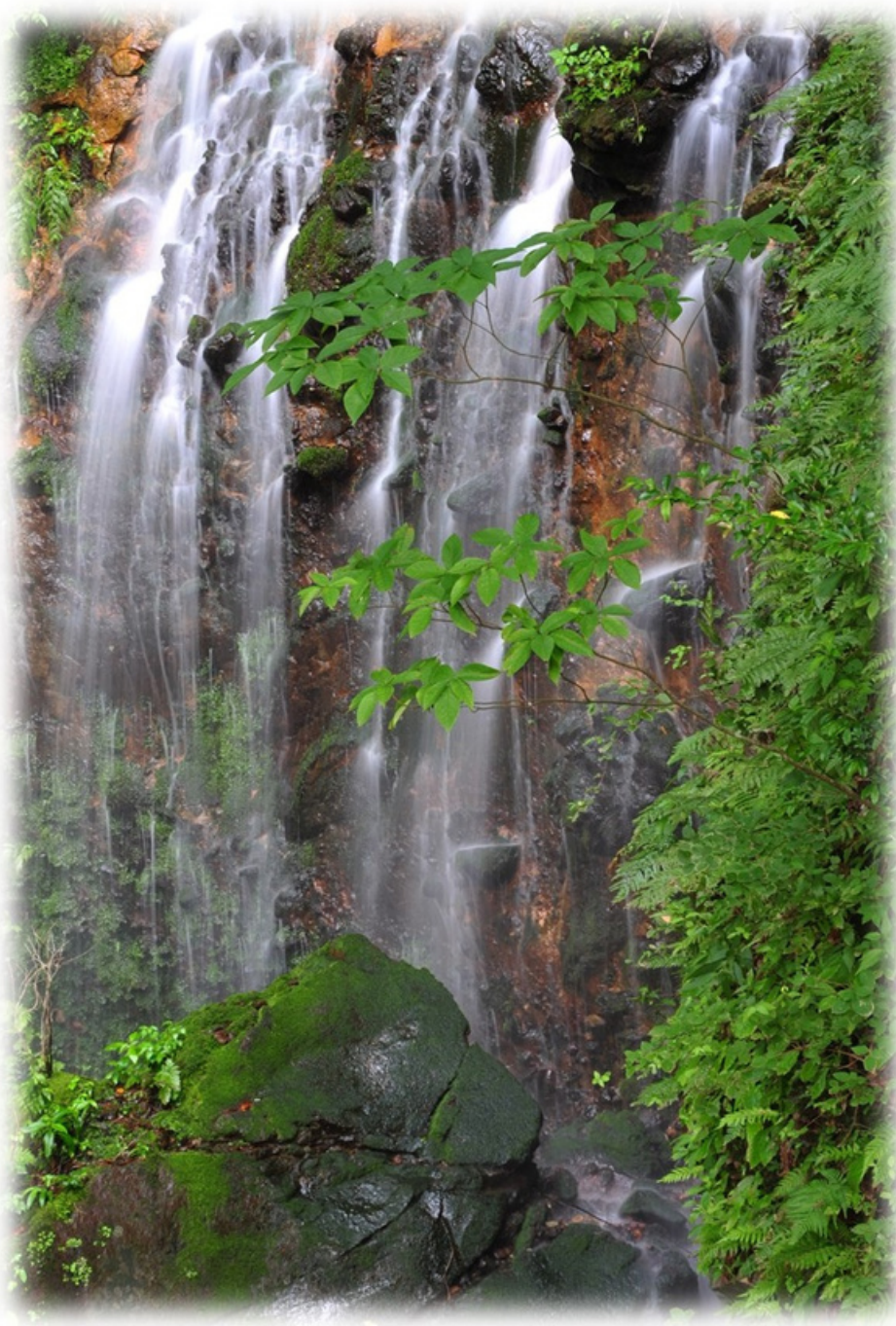


霧島市新水道ビジョン-経営戦略- の改定（案）について（概要版）

～霧島山麓の恵みの水を確かな技術であなたのもとへ～



すいどん

霧島市上下水道部キャラクター

令和7年（2025年） 月
霧島市上下水道部



▲改定版の全文はこちらから▲

霧島市の水道を未来につなぐ

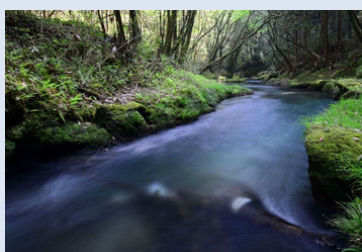
本市の水道は、霧島山麓の湧水、地下水を水源として使用しています。
自然の恵みである水を、知識と経験に支えられた確かな技術により、
50年後、100年後も安全に供給し続けるため、
平成29年（2017年）に策定した「**霧島市新水道ビジョン-経営戦略-**」を改定
します。



水道事業の目指す方向性

安全な水道、**強靱**な水道、水道サービスの**持続**の3つの観点を設定します。
目指す方向性の実現に向けて、さまざまな施策を行います。

【安全】



水源の監視保全



徹底した水質検査

【強靱】



水道管の耐震化



停電時の自家発電設備

【持続】



他市町村との助け合い



漏水調査の重点的实施

今後の事業計画

新たな施設を作ります

・国分台明寺配水区関連事業

強靱な水道の実現のため、台明寺浄水池、(仮称)宇都良配水池、これらを結ぶ導水管・送水管の布設および基幹管路を一体的に新設・更新する事業です。

事業費（見込）

約102 億円（令和7～10年度（2025～2028年度）の合計）



▲（仮称）宇都良配水池完成予想図▲

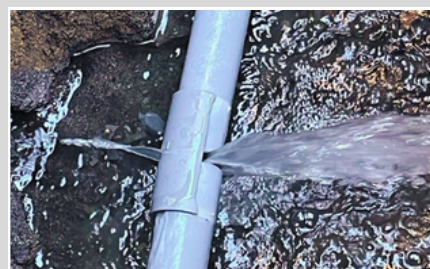
管路や設備を更新します

・水道施設更新事業

強靱な水道や、水道サービスの持続の実現のため、今ある水道管や水道設備（ポンプなど）を耐震性能の高いものに更新する事業です。漏水防止にも繋がります。

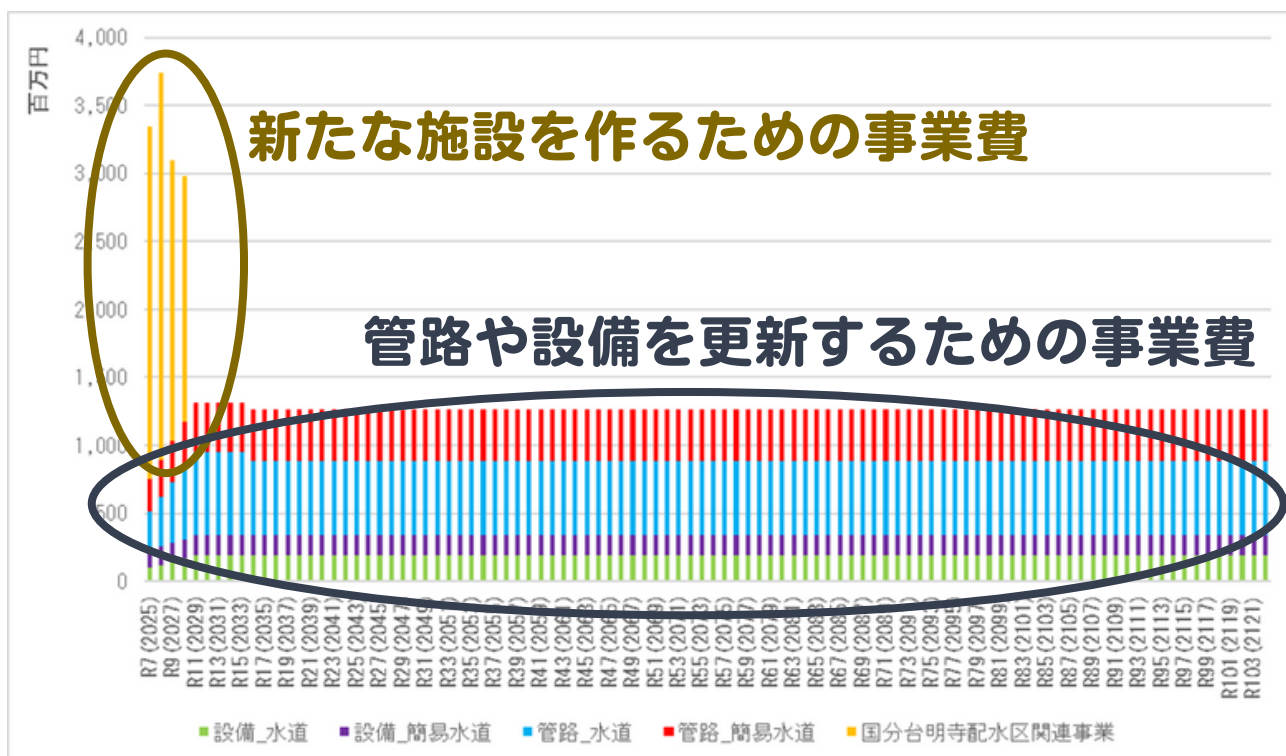
事業費（見込）

約13 億円（1年度あたり）*



▲老朽管の経年劣化による漏水▲

※2029年度から2033年度の事業目標値。国分台明寺配水区関連事業を実施する2025年度から2028年度までの間は事業目標値に向けて段階的に上昇させます。



他にはこんな費用も……

取水ポンプ等の電気代、施設の修繕費や材料費、職員給与費、減価償却費、借入金の利息支払いなど

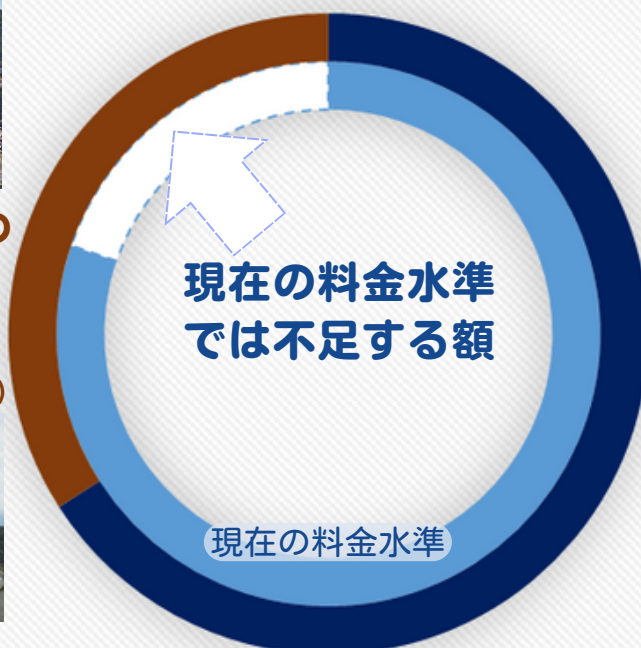
今後の財政計画

将来にわたって健全に運営し、引き続き良質な水を安定的にお届けするため、**令和8年度（2026年度）に水道料金の改定（改定率24.6%）^{※1}**を計画しています。



施設づくりのための
費用【資本費用】

32 億円 (算定期間計)



水をお届けする費用
【営業費用】

62 億円 (算定期間計)



算定期間とは、改定率を定めるための総括原価を計算する期間のことです。今回の計画では2025年度から2029年度までの4年間としています。

改定率：24.6% ^{※1}



ペットボトル
1本(500ml)

現行料金 ^{※2}

0.07 円

改定後 ^{※3}

0.08 円

浴槽 1 杯
(200 ℓ)

26.7 円

33.2 円

一般家庭の
月使用水量
(20 m³ = 20,000 ℓ)

2,668 円

3,324 円

※1 改定率は、令和5年度(2023年度)決算の供給単価133.39円/㎡と改定後の供給単価166.21円/㎡の比較によって計算したものです。

※2 現行料金は、おおよその目安です。(令和5年度(2023年度)決算の供給単価に水量を掛け合わせて計算したものです。)

※3 改定後料金は、現行料金(目安)に改定率を掛け合わせて試算したもので、確定した料金ではありません。改定後の供給単価が適正かどうか、また、基本料金と従量料金の割合などの詳細は、今後、水道利用者や有識者等で組織する外部委員会で検討することとなります。

今回の計画へのご意見をお聞かせください

パブリックコメント募集期間

令和7年(2025年)4月30日まで

お問合せ先 霧島市上下水道部

TEL 0995-42-3518 (上下水道総務課直通)



▲パブリックコメントはこちらから▲

